

昭和五十二年二月一日

八 I A B C D E

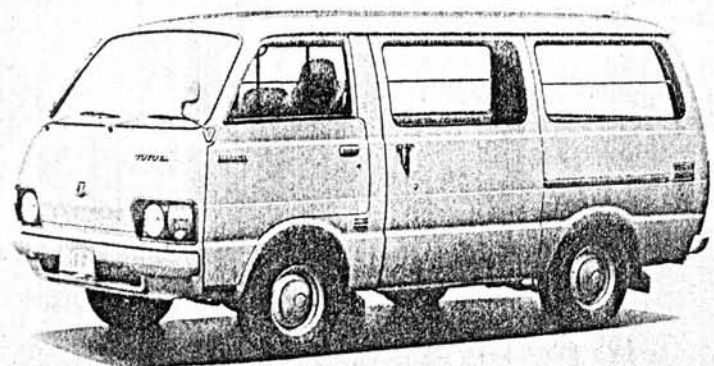
トヨタ、ハイエースをフルモデルチェンジ

機能性・居住性を向上

トヨタ自動車工業㈱、トヨタ自動車販売㈱は、一トシキャブオーパー型車ハイエースシリーズ（バン、トラック、コミューター）を、昭和四十二年十月以来九年四カ月ぶりにフルモデルチェンジし二月一日より全国一斉に発売する。

今回のモデルチェンジは、市場の要求を先取りし、優れた物流機能を提供することを目的に、その開発テーマを「輸送効率の徹底的追及と人間性重視との調和」とし機能性、居住性、安全性の向上を図った。

又、スタイルを一新すると同時にロングバンに五ドアバンを新設するなど車種体系の充実を図った。この結果、ハイエースシリーズはバン十九車型、トラック十二車型、コミューター四車型の合計三十五車型となり、今まで以上に需要の多様化に対応できるようになった。



ハイエース 4ドアバン デラックス (H-RH20V-JDJ) '77.2



ハイエースの当面の販売目標はバン、トラック、コミュニティ合計で月間五〇〇〇台である。

ハイエースシリーズの主な改良点、価格、主要諸元は次のとおりである。

◎ ハイエースシリーズの主な改良点

一、機能性・積載性の向上

① 曲面ガラスの採用、突起物のない荷室、シート折りたたみ方式の改善等により荷室面積、容積を大幅に拡大した。

② 標準三／六人乗りバンの積載量を可動式セパレーターの採用により、八五〇／五〇〇kgから八五〇／六〇〇kg積みにアップした。また従来九人乗りバンは五〇〇kg積みであったが、最後部シートを折りたたみ式にすることにより六／九人乗り・七五〇／五〇〇kg積みとした。

③ スーパーロング系のバン及びコミュニティにハイルーフを採用し、荷室容積の大幅アップを図り、荷室内での作業性を向上させるとともに、居住性の向上を図った。

④ 高床トラックの荷台長を一二五mm延長し、積載スペースの拡大を図った。

⑤ サイドスライドドアの開口幅を従来の七三五mmから九八〇mmに拡大するとともに、軽いタッチで開閉ができるようにした。

⑥ バンのサイドドア部にインサイドステップを新設し、荷物の積み下ろしの際の便を図った。

⑦ バックドアは一枚跳ね上げ式を採用するとともに有効開口幅を拡大した。

又、バックドアの開閉弧が最短におさまるような独自の平行四リンクタイプ機構を採用（標準バン及びロングバン）しているため、開閉のときは半歩うしろにさがらだけでよくなり、作業の迅速性と簡便さが増すとともに、狭い場所での開閉が容易

になった。

二、居住性の向上

- ① シート形状を一新し、居住性の改善をはかるとともにバン、トラックのデラックス車にニット一体成型シートを採用するなど、耐久性にすぐれた豪華シート材質を採用した。又、シートのスライド幅も従来の一〇〇^{mm}から一二〇^{mm}に拡大した。
- ② コミュニターには、全車運転席リクライニングシートを採用し、乗りごこちを改善した。
- ③ ヘッドクリアランス（シートと天井の間隔）を九七〇^{mm}に、又曲面ガラスの採用により肩スペースを一四七〇^{mm}に拡大するなど運転席のスペースにゆとりを持たせた。
- ④ ベンチレーションを改良するとともに、停車中でも外気を取り入れるブリストベンチレーターを採用した。又計器盤両サイドにベンチレーションルーバーを設置して居住性の向上を図った。

三、安全性の向上

- ① フロントウィンドウを大きくするとともに、三角窓を廃止し視界の向上を図った。
- ② フロントのターニングナル及びリヤコンビネーションランプを視認性の良い大型なものにした。
- ③ 全車に大型ブレーキマスターを採用しブレーキ性能の向上を図った。
- ④ 荷重に応じて前後の制動力配分を調整するL・S・P・V（ロードセンシングプロポーションングバルブ）をスーパーロング系を除く全車型に標準装備とした。（スーパーロング系はオプション設定とした。）
- ⑤ 脱着式ルームミラーと埋込式ドアハンドルを採用し、万一衝突した時の安全性の向上を図った。
- ⑥ 前席シートに連続ウェイピング三点式ベルトを採用し、調整・脱着を容易にした。

四 操作性の向上

- ① 計器盤まわりを一新し計器類の視認性を向上させた。
- ② ワイパー&ウォッシュャースイッチ及び灯火関係スイッチをステアリングコラムに集めた集中一体式レバーを採用し操作性の向上を図った。
- ③ ステアリングの操舵力軽減、及びブレーキペダル、クラッチペダルの操作踏力の軽減を図った。

五 スタイルの一新

- ① 重心が低く、横風安定性にすぐれ、しかも荷室を広くとることのできる台形をスタイリングの基本とした。
- ② ドアガラス、サイドウィンドウガラスに曲面ガラスを採用し柔らかみのあるスタイルとした。
- ③ リヤのスタイリングはコダトロンカ（イタリヤ語で尾を切ったという意味）を採用し、ひきしまったシルエットを出すとともに高速走行時の安定性を増した。

六 装備の充実、その他の改良

- ① 間欠ワイパー、トリップメーター、助手席側サイドデフロスタをデラックス車に標準装備した。
- ② リヤウィンドウワイパー、オーバーヘッドタイプクーラー（以上コミューター）、リヤウィンドウデフォッガー（トラックを除く全車）、A M / F M ラジオ（デラックス車）、カセットステレオ、助手席パワーウィンドウ（以上全車）などオプション設定を豊富にした。
- ③ エアクリーナーのノーズ延長、エンジンマウンティングの改良、エンジンルームに吸音材を使用するなど静粛性の向上を図った。
- ④ 長距離走行に対応し、燃料タンクの大形化を図った。

◎ ハイエースシリーズ主要車種標準価格一覧表

(スペアタイヤ・標準工具一式付 単位 千円)

	車 種	型 式	東 京	名 古 屋	大 阪
バ ン	1600CC 標準バン 3人乗り 850Kg 積 4ドア STD	H-RH20V-JRJ	828	823	828
	1600CC 標準バン 3人乗り 850Kg 積 4ドア DX	H-RH20V-JDJ	858	853	858
	1600CC 標準バン 3/6人乗り 850/600Kg 積 4ドア DX	H-RH20V-JDEJ	878	873	878
	1600CC ロングバン 3人乗り 1000Kg 積 4ドア DX	H-RH30V-JDJ	878	873	878
	1600CC ロングバン 3/6人乗り 1000/850Kg 積 4ドアDX	RH30V-JDE	898	893	898
	1600CC ロングバン 3/6人乗り 1000/850Kg 積 5ドアDX	RH30V-JDFE	928	923	928
	1600CC ロングバン 6/9人乗り 750/500Kg 積 4ドアDX	H-RH30V-JDGJ	958	953	958
	1800CC ロングバン 6/9人乗り 750/500Kg 積 4ドアDX	H-RH31V-JDGJ	983	978	983
	1600CC スーパーロングバン 3/6人乗り 1000/850Kg 積 4ドアDX	RH40V-JDE	983	978	983
コ ミ ユ ー タ ー	1600CC コミューター 15人乗り スーパーロング DX	H-RH40B-JDGJ	1,180	1,175	1,180
	1800CC コミューター 15人乗り スーパーロング DX	H-RH41B-JDGJ	1,205	1,200	1,205
ト ラ ック	1t 積 低 床 STD	H-RH11-JRJ	705	700	705
	1t 積 高 床 DX	H-RH11-JDBJ	760	755	760
	750Kg 積 ダブルキャブ DX	H-RH11P-JDJ	839	834	839

